

「高齢者の暮らしと健康実態調査」に回答頂いた洲本市在住の65歳以上の皆さまへ

洲本市で実施している「高齢者の暮らしと健康実態調査」の結果は下記の研究に活用しています。

「高齢者の暮らしと健康実態調査」にご協力頂いた方で、調査票および介護保険、国民健康保険に関する情報が研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、洲本市役所健康福祉部介護福祉課長寿支援係までお問い合わせ下さい。その場合でも住民の皆様には不利益が生じることはありません。

研究課題名	地域在住高齢者の生活圏域における課題探索と要介護発生および生命予後の関連因子解明に関する総合的研究 [兵庫医科大学 倫理審査受付番号：第 号]
研究責任者	永井宏達（兵庫医科大学リハビリテーション学部・准教授）
本研究の目的	高齢化が進行している日本において、要介護状態になることを予防し、健康寿命を延伸することは、生活の質を高める上で極めて重要な課題です。特に地方部では生活圏域における地域ならではの課題が生じる可能性も考えられます。そのような地域において、健康状態の実態や生活課題を明らかにすることで、将来の日本で必要となる資源やサービスを探索し、より良い地域づくりに役立てたいと考えています。また、健康状態に関連する危険因子や保護因子を同定することで、多くの高齢者の健康寿命延伸に寄与する知見を得ることも目的としています。
研究期間	研究実施許可日～2032年3月31日
研究の方法	○対象となる方 「高齢者の暮らしと健康実態調査」に回答し、返送した方 ○利用させて頂く情報（情報はすべて匿名化されています） ・「高齢者の暮らしと健康実態調査」の内容 ・介護保険に関する情報（要介護の認定、認定区分の変更等） ・国民健康保険に関する情報（怪我や病気の治療歴、亡くなられた場合の情報等） これらの情報をもとに、皆様が健康に過ごすためのヒントを学術的に調査させていただきます。
情報利用者	兵庫医科大学の研究組織
個人情報の取扱	大学に提供する情報はすべて匿名化され、特定の個人の識別はなされません。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報 を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
利益相反	研究責任者・分担者に開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	【市役所窓口】洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課 長寿支援係 〒656-8686 兵庫県洲本市本町3丁目4番10号 電話番号：0799-26-0600 【研究者窓口】兵庫医科大学リハビリテーション学部 永井宏達 〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6号 電話番号：078-304-3047